

いちご一会とちぎ大会（全国障がい者スポーツ大会）について

「いちご一会とちぎ国体」と一体となって開催された「いちご一会とちぎ大会（全国障がい者スポーツ大会）」（開催期間：令和4年10月29日～31日）では、選手、監督、観客、スタッフ等を含めて、県全体で約58,000名が参加し、宇都宮市では、陸上競技や水泳など5種類の競技が開催されたほか、栃木県の代表として本市から約90名の選手が出場するなど、本市においても、盛り上がりを見せた。

【市内で開催された競技】

競技名	会場	日程
陸上競技	カンセキスタジアムとちぎ	10/29～31
水泳	日環アリーナ栃木屋内水泳場	10/29～31
バスケットボール	日環アリーナ栃木メインアリーナ	10/29・30
グランドソフトボール	市屋板運動場運動広場	10/29・30
バレーボール	市清原体育館・市体育館	10/29・30

◎ 大会における周知啓発等の取組

会場内において、障がいに対する理解を深められるよう、「わく・わくショップU」の出張販売や、ヘルプマーク・ヘルプカードなどの周知啓発コーナーを設置した。

また、会場内のステージにおいては、市内障がい福祉事業所の利用者等による、歌や手話コーラスなどの発表を行った。

◎ 大会関係物品における優先調達の推進

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会に参加する選手等約13,000人の参加記念品（宮染め手ぬぐい）について、障がい者の自立を促進するため、市内4か所の障がい者支援施設へ梱包業務を委託した。

▼参加記念品

▼大会当日の会場の様子

